

「サービス経済社会におけるマネジメントマーケティング」を学ぶオンラインセミナー 第147回MMP研究会2026年5月10日（日）開催

一般社団法人日本販路コーディネータ協会（東京都北区赤羽西1-22-15：会長 小塩稲之）では、2026年5月10日（日）日に第147回MMP研究会をオンラインライブにて開催します。今回のテーマは「サービス経済社会におけるマネジメントマーケティング～サービス・マーケティング・リテラシー～」と題し、「お客様に価値を届ける」という視点からサービスの本質をとらえ、サービス産業特有のマーケティングの考え方をわかりやすく解説します。講師には日野 隆生（MMP®総合研究所所長、元東京富士大学教授）を迎え、セミナー後半では質疑応答も行います。

【MMP研究会の提供価値】

MMP研究会では、MMP（マネジメントマーケティング・プログラム）における基礎知識である「商品・販売・販売促進」を横断的に網羅することで様々な角度から「市場の視点」を観測し、マネジメントマーケティングの理論に基づいた商品戦略立案の要旨を習得できます。

【MMP（マネジメントマーケティング・プログラム）とは】

「商品、販売、販売促進、観光」の基礎知識の上に立ち体系化した経営戦略、ビジネスプラン、研究開発、販路開拓、商品開発等の事業における実践としての場がマネジメントマーケティングの「MM会議(MMC)」です。MMCを研修プログラム化したものが「MMP®」であり、従来あるケースメソッドとは異なり、今現在、問題解決を図らなければならない課題を解決することが、MMP®の本質です。

【セミナー概要】

テーマ：サービス経済社会におけるマネジメントマーケティング～サービス・マーケティング・リテラシー～
日本では製造業の働き手が減り、いまや働く人の7割以上がサービス業に従事しています。こうした「サービス社会」が進む中で、私たちは「サービス」とはそもそも何を意味するのかを改めて考える必要があります。

このセミナーでは、「お客様に価値を届ける」という視点からサービスの本質をとらえ、サービス産業特有のマーケティングの考え方をわかりやすく解説します。具体的には、サービスの特徴を示す理論（サービス・ドミナント・ロジック）や、サービス業のためのマーケティング手法（7Pミックス）、そして「従業員を大切にすることが顧客満足につながる」という考え方（サービス・プロフィット・チェーン）などを紹介します。「従業員ファースト」から生まれるお客様の信頼とリピートを、実例を交えて学べます。

この研修で得られるもの

- 「サービスとは何か」を本質から理解できる
- 顧客に選ばれるためのマーケティング思考
- “従業員ファースト”がなぜ利益につながるのかを理論と事例で学ぶ
- サービス経済社会で求められるマネジメント視点が身につく

本セミナーの受講資格はありません。企業等において商品開発やマネジメント及びマーケティングに携わる方を主に対象としています。

- ・顧客接点部門の責任者：顧客満足度を高めたいが、どこから改善すべきか迷っている方に、具体的な指針が得られます
- ・サービス現場を束ねるマネージャー：サービス品質のばらつきや現場の課題を整理し、再現性ある運営方法を学びたい方に最適です
- ・人材育成・組織開発の担当者：従業員満足と顧客ロイヤルティの関係を理解し、組織改善の軸を持ちたい方に効果的です
- ・マーケティング・企画担当者：モノ売りから価値提供型ビジネスへ転換したい企業で、サービス思考を強化したい方に役立ちます

【講師／日野 隆生（ヒノ タカオ）】

MMP®総合研究所所長。元東京富士大学教授。

マーケティング、マネジメント研究の専門家。学識者として多くの学生・社会人・自治体などに指導した実績を持ち、実践にも強いアドバイザーとして活躍している。日本商品開発士会・日本販路コーディネータ協会・日本セールレップ協会・日本観光士会・日本販売促進協会認定講師。営業士マスター、MMP®リーダー、マネジメントマーケティング・コーディネーター。共著書として、『コンサルタントによるマーケティング理論

とマネジメント実践』、『サービス・マーケティング理論と実践—』、『現代の流通と政策』、『ビジネスをデザインする』他、多数がある。ボランティアで函館市「はこだて観光大使」を務めている。

【申込・詳細】 <https://www.hanro.jp/event/mm147.html>
日時：2026年5月10日（日） 15:00～16:30
会場：Zoomによるリアルタイムオンライン（研修終了後に講師と質疑応答を実施）
受講料 【会員】3,300円（税込） 【一般】5,500円（税込）
※JRMセールスレップ・販路コーディネータ協同組合員は受講料無料
申込締切：2026年4月30日（木）

このリリースに関する取材・掲載についてのお問合せは下記までお願いします。

MMPコミュニケーション 広報担当 北

mmpc@jmmp.jp 、 03-5948-6581 （代表） 070-6455-3601 （緊急：北携帯）

一般社団法人 日本販路コーディネータ協会

設立：2001年11月 / 会長：小塩稲之 / 所在地：東京都北区赤羽西1-22-15 大亜コーポ / 電話：

03-5948-6581

HP: <https://www.hanro.jp/> 活動内容 / 「理論で考え、実践で学ぶ」をコンセプトに、日本販路コーディネータ協会、日本販路コーディネータ協会、日本販路コーディネータ協会、日本営業士会、日本販売促進協会、日本観光士会、全国観光特産士会の会員の方をはじめ、マネジメントマーケティング・コーディネーター、セールスレップ・販路コーディネータ協同組合員、MMP®総研研究員の育成を行っている。

現在、当協会の資格認定者が全国に2000名在籍中。資格認定者は、国、地方公共団体、商工会、商工会議所などの公的事業と民間企業を支援。今後も地域の資源活用のために、企業情報、地域情報などを独自に入手、調査、分析。全国の生産者、地域産業の発展のために寄与する様々な活動を企画運営実施。



<https://www.prerele.com/releases/detail/50653>

Powered by ぶれりり・プレスリリース

<https://www.prerele.com/>